

アライになろう



アライ(Ally)…… セクシュアルマイノリティを理解し、支援する人のこと



「ホモ」「おかま」などの差別用語を使わない



セクシュアルマイノリティが身近にいるということを考えて、自分の言葉や思い込みを見直す



差別用語を使ったり、LGBTを笑いのネタにしているような場面に
出くわしたら、注意したり
そっと話題を変える



男らしさや女らしさ、
異性愛を
前提としない

レインボーフラッグ



性の多様性を表す、LGBTのシンボルである6色の虹色の旗です。
虹色のグッズを身につけることで、
「LGBTの味方だよ」と示すことができます。



「共生社会実現のまち」を目指して、できることから取り組んでいきましょう。
あなたの相手を思いやる心が大切です。

相談窓口一覧 困ったときは相談してみよう!

よりそいホットライン/セクシュアルマイノリティ専門回線
(一般社団法人社会的包摂サポートセンター)

☎ 0120-279-338
ガイダンスが流れたら「4」

24時間 通話無料

みんなの人権 110 番 (法務省)

☎ 0570-003-110

月曜日～金曜日
8:30～17:15

群馬県内のLGBTQ支援団体

一般社団法人ハレルワ 交流会や居場所の運営、LINE相談の開催、講演会などを行っています。

詳しくはホームページを
ご覧ください。



<https://hareruwa.org>

コミュニティスペース「まちのほけんしつ」
(前橋市千代田町 4-18-4)

火・金・日曜日 14:00～18:00

LGBTQ+ 専門 LINE 相談

毎月第3日曜日 19:00～21:00

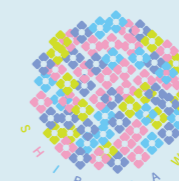
渋川市総合政策部政策創造課 〒377-8501 群馬県渋川市石原80番地 ☎0279-22-2111 (代表)

【監修】一般社団法人ハレルワ

法務省委託事業

令和4年発行

自分を認め、相手を認め、 誰もが自分らしく



共生社会実現のまち
渋川市

セクシュアリティの多様性

性は、主に4つの要素の組み合わせによってさまざまなセクシュアリティ(性のあり方)が形づくられています。この組み合わせは多様で、一人一人が少しずつ違います。

1 からだの性 (生物学的性)



生物学的な性は、性染色体・外性器・内性器の状態など、身体的特徴から分けられる性のことです。これらの身体的特徴がはっきりと男女のどちらかに分けられない人もいます。

2 こころの性 (性自認)



自分自身が認識している性別のことです。自分のことを男性/女性だと思う人、中性だと思う人、どちらとも思わない人、決めたくない人などさまざまです。

3 好きになる性 (性的指向)



どの性別が恋愛対象になるかということです。異性を好きになる人、同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、相手の性別に関係なく好きになる人、他人に恋愛感情を抱かない人などさまざまです。

4 表現する性



言葉遣いや服装など見た目から連想される性別のことです。性自認と混同されがちですが、性表現と性自認が一致するとは限りません。



性のあり方は男性・女性のどちらかに限定されるものではなく、からだの性、こころの性、好きになる性、表現する性について、グラデーションの中間の人もあります。

SOGI (ソジ・ソギ)

性的指向と性自認 (Sexual Orientation and Gender Identity) の頭文字をとった言葉です。LGBTがセクシュアルマイノリティ (性的少数者) の総称の一つであるのに対して、SOGIは全ての人々が持っている性のあり方を表します。

Sexual Orientation

性的指向

恋愛感情や性的な関心の対象が、どの性別に向いているか

Lesbian

女性を好きになる女性

Gay

男性を好きになる男性

Bisexual

異性を好きになることもあれば同性を好きになることもある人



Gender Identity

性自認

自分がどの性別であるかの認識

Transgender

出生時に割り当てられた性別に違和感を感じながら生きざるを得ない人 (トランスジェンダーの定義には幅があります)。性同一性障害を含みます。

その他のセクシュアリティ

エックスジェンダー

性自認が両性、中性、無性である。または、さまざまな性の間で揺れ動いている人

アセクシュアル

他人に恋愛感情を抱かない、また、性的欲求を持たない人

ノンセクシュアル

他人に恋愛感情を持つことはあるが、性的欲求を持たない人

パンセクシュアル

人を好きになる時に、相手の性別が条件にならない人(全性愛者)

性同一性障害とトランスジェンダー

性同一性障害とは、出生時に割り当てられた性別とは異なる性の自己意識を持ち、自らの身体的性別に持続的な違和感を感じる状態をいう医学的な診断名です。性同一性障害の診断・治療(ホルモン治療・手術)は、健康上のリスクからトランスジェンダーの人全員が受けているわけではありません。また、お金や時間もかかります。

同性婚とパートナーシップ制度

日本の法律では、戸籍上の性別が同じ2人は結婚することができません。近年は、お互いを人生のパートナーとして行政が認める「パートナーシップ制度」が導入(渋川市は令和2年12月導入)されていますが、パートナーシップ制度には法律のような効力はありません。

例えば、どちらかが亡くなった時、財産の相続ができない、子どもと一緒に育てても「親権者」になれないなど、結婚していれば認められる権利がありません。

セクシュアリティの困りごと



誰にも相談できず、1人で抱え込んでしまう

トランスジェンダーは特に、トイレや更衣室が使いにくい

望む性で働くための支援・制度がない

周りの人の理解不足から、セクシュアルハラスメントや、言葉の暴力、無視などのいじめにあいやすい



カミングアウト

自分自身が当事者であることを自ら打ち明けることを「カミングアウト」といいます。突然カミングアウトされたら、驚いてしまうかもしれません。カミングアウトする理由はそれぞれですが、多くの場合、とても勇気がいることです。



カミングアウトをされたら

「話してくれてありがとう」
「何か困っていることはある？」
「他に知っている人はいる？」

と伝えてみよう!

⚠️ アウティング (暴露) に注意 ⚠️

本人の了承を得ずに、本人が公にしている性的指向や性自認を他の人に伝え、広めてしまうことを「アウティング」といいます。アウティングは重大な人権侵害です。絶対にしてはいけません。

困ったときは
1人で悩まず、
専門の相談窓口
に相談しましょう。